

2019年第8回目北スラウェシ日本語カップ「漢字・文字」を実施

2月27日、宮川勝利在マカッサル領事事務所所長はマナドにて2019年第8回目北スラウェシ日本語カップ「漢字・文字」に出席し、挨拶をする共に、審査員を務めました。また、マナドで活躍する8名の日本語パートナーズの皆さんも審査員を務めるなど、積極的に協力してくれました。

当イベントは、ペコペコクラブと当事務所の協力によって開催しており、今回で第8回を迎えます。総勢約100名の参加者があり、漢字カップでは、マカッサルから参加したムハマディヤ大学のルクマン・バタリさんが、文字コンペはトンダノ第1国立高校のクリスチャン・リオグさんが、優勝を飾りました。

